



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 戸上電機製作所

コード番号 6643 URL <http://www.togami-elec.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 戸上 信一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 真崎 泰裕

TEL 0952-24-4111

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	12,188	7.8	195	△8.4	218	19.4	72	△20.6
23年3月期第3四半期	11,309	5.6	213	—	183	—	90	—

(注)包括利益 24年3月期第3四半期 33百万円 (44.6%) 23年3月期第3四半期 23百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	2.90	—
23年3月期第3四半期	3.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	16,434	5,399	32.1
23年3月期	15,914	5,416	33.2

(参考)自己資本 24年3月期第3四半期 5,270百万円 23年3月期 5,288百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	1.00	—	1.00	2.00
24年3月期	—	1.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,000	2.3	190	△18.8	200	△5.5	120	58.7	4.82

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期3Q	25,143,291 株	23年3月期	25,143,291 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	250,525 株	23年3月期	247,631 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期3Q	24,894,082 株	23年3月期3Q	24,899,894 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後の落ち込みから夏場にかけて持ち直しましたが、欧州債務問題の再燃や円高の進展などの影響から、年末にかけて回復ペースは大きく鈍化しました。設備投資につきましても、震災に伴う計画の先送りなどにより、弱めの動きとなりました。

このような状況のもと、当社グループでは、原子力発電所問題に関連した電力会社の設備投資抑制の影響を受けつつも、配電盤の復旧需要等により、当第3四半期連結累計期間の売上高は12,188百万円（前年同四半期比7.8%増）となりました。

損益面につきましては、価格競争の激化により粗利額が減少したことに加え、原材料価格の上昇等が製造コストを押し上げたことにより、営業利益は195百万円（前年同四半期比8.4%減）となりましたが、経常利益は218百万円（前年同四半期比19.4%増）となりました。また、四半期純利益は72百万円（前年同四半期比20.6%減）となりました。

なお、製品区分別の売上状況につきましては、以下のとおりです。

「電子制御器」

電磁開閉器につきましては、主力の空調業界向けにおいて、タイの大洪水の影響を受けて減産となり、売上減となりました。

また、電力会社向け配電自動化用子局につきましては、一部で予算見直しの動きがありましたが、全体的には堅調に推移し、売上増となりました。

その結果、電子制御器全体の売上高は2,132百万円（前年同四半期比2.7%増）となりました。

「配電用自動開閉器」

主力製品の波及事故防止機器（通称SOG開閉器）につきましては、リニューアル需要が緩やかに動き出したことを受けて需要が増加し、売上増となりました。

また、電力会社向け配電用自動開閉器につきましては、一部の電力会社で原子力発電所問題に関連した設備投資の抑制があり、売上減となりました。

その結果、配電用自動開閉器全体の売上高は5,762百万円（前年同四半期比3.9%減）となりました。

「配電盤およびシステム機器」

配電盤につきましては、震災関連復旧需要の影響により、売上増となりました。

水処理機器につきましては、排水処理設備の需要が増加し、売上増となりました。

その結果、配電盤およびシステム機器全体の売上高は2,115百万円（前年同四半期比45.6%増）となりました。

「その他」

産業機械や自動車業界の需要が増加し、金属加工分野及び樹脂成形部品の売上が増加傾向となり、売上高は2,177百万円（前年同四半期比22.1%増）となりました。

なお、上記の金額は、消費税抜きで表示しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は12,768百万円となり、前連結会計年度末に比べ802百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金、受取手形及び売掛金が増加したことによるものであります。固定資産は3,666百万円となり、前連結会計年度末に比べ282百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が減少したことによるものであります。

この結果、総資産は16,434百万円となり、前連結会計期間末に比べ520百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は7,098百万円となり、前連結会計年度末に比べ625百万円増加いたしました。これは主に、短期借入金が増加したことによるものであります。固定負債は3,937百万円となり、前連結会計年度末に比べ88百万円減少いたしました。これは主に退職給付引当金が減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は11,035百万円となり、前連結会計年度末に比べ536百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計年度末における純資産合計は5,399百万円となり、前連結会計年度末に比べ16百万円減少いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金が減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は32.1%（前連結会計年度末は33.2%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の景気動向が業績に与える影響につきましては現在精査中であり、現時点では通期の業績予想につきまして、平成23年8月10日に公表しました業績予想を修正せず据え置いております。なお、業績予想を見直す必要が生じた時は、速やかに開示する予定です。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,033,566	3,583,764
受取手形及び売掛金	4,494,461	4,953,808
有価証券	37,340	12,004
商品及び製品	1,467,846	1,273,680
仕掛品	1,211,553	1,263,979
原材料及び貯蔵品	1,058,991	1,069,478
その他	663,723	614,666
貸倒引当金	△1,167	△2,795
流動資産合計	11,966,317	12,768,585
固定資産		
有形固定資産	2,521,020	2,289,028
無形固定資産	172,598	134,660
投資その他の資産		
その他	1,262,319	1,250,859
貸倒引当金	△7,773	△8,517
投資その他の資産合計	1,254,545	1,242,342
固定資産合計	3,948,164	3,666,031
資産合計	15,914,481	16,434,617
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,309,643	3,466,783
短期借入金	1,910,572	2,563,143
未払法人税等	48,487	79,712
賞与引当金	452,466	202,598
その他	751,162	785,973
流動負債合計	6,472,333	7,098,211
固定負債		
長期借入金	1,397,200	1,595,206
退職給付引当金	2,023,686	1,836,279
役員退職慰労引当金	19,954	24,027
その他	585,157	481,565
固定負債合計	4,025,998	3,937,078
負債合計	10,498,331	11,035,289
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,899,597	2,899,597
資本剰余金	483,722	483,722
利益剰余金	2,071,740	2,094,148
自己株式	△31,850	△32,176
株主資本合計	5,423,210	5,445,292
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△62,275	△93,421
為替換算調整勘定	△72,224	△81,557
その他の包括利益累計額合計	△134,499	△174,978
少数株主持分	127,439	129,013
純資産合計	5,416,149	5,399,327
負債純資産合計	15,914,481	16,434,617

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	11,309,279	12,188,778
売上原価	8,878,866	9,855,149
売上総利益	2,430,413	2,333,628
販売費及び一般管理費	2,217,155	2,138,252
営業利益	213,258	195,375
営業外収益		
受取利息	1,518	1,410
受取配当金	10,487	10,387
鉄屑売却収入	28,019	41,494
助成金収入	9,717	12,736
保険戻戻金	7,757	25,373
その他	61,769	41,970
営業外収益合計	119,269	133,373
営業外費用		
支払利息	38,731	36,149
売上割引	25,358	27,154
為替差損	74,359	35,123
その他	10,905	11,677
営業外費用合計	149,353	110,104
経常利益	183,173	218,644
特別利益		
貸倒引当金戻入額	442	—
特別利益合計	442	—
特別損失		
持分変動損失	108	—
投資有価証券売却損	673	645
投資有価証券評価損	—	18,673
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	25,232	—
特別損失合計	26,014	19,319
税金等調整前四半期純利益	157,602	199,325
法人税、住民税及び事業税	38,882	96,749
法人税等調整額	21,072	29,161
法人税等合計	59,955	125,911
少数株主損益調整前四半期純利益	97,646	73,414
少数株主利益	6,735	1,216
四半期純利益	90,911	72,197

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	97,646	73,414
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△40,570	△30,543
為替換算調整勘定	△33,876	△9,332
その他の包括利益合計	△74,446	△39,876
四半期包括利益	23,199	33,537
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,663	31,718
少数株主に係る四半期包括利益	6,536	1,818

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。